

京柔整会報

機関誌 135号



「ご挨拶」

会長 長尾 淳彦

特集

柔道部長 岡島順 会員に聞く！

『one for all, all for one!』

公益社団法人 京都府柔道整復師会

平成27年 4月20日

目 次

| | | | |
|---|--|-------------------|----|
| ● | 「ご挨拶」 | 会長 長尾 淳彦 | 2 |
| ✚ | 特集 【会員クローズアップ】 柔道部長 岡島順会員に聞く！ 「one for all, all for one！」 | | 3 |
| ✚ | 第65回京都接骨学会・保険講習会開催 | | 6 |
| ✚ | 救急救護隊全体会議 | | 7 |
| ✚ | 平成26年度近畿ブロック会 「総務・経理・広報・保険対策委員会」開催 | | 8 |
| ✚ | 予算編成会議開催 | | 8 |
| ✚ | 介護予防・機能訓練指導員認定柔道整復師講習会開催 | | 9 |
| ✚ | 会員投稿 柔道部 井上彰二会員 | | 10 |
| ♫ | 支部だより | | |
| | ・宇治支部会 | 通信員 井上 智 司 | 12 |
| | ・伏見柔整会・懇親会 | 通信員 坪田 登史浩 | 12 |
| | ・西山会 | 通信員 中野 雄 太 | 13 |
| | ・京都北丹会研修会・懇親会 | 通信員 横 町 和 宏 | 13 |
| 🕒 | 会員の動静 | | 14 |
| 📌 | 掲示板コーナー | | 15 |
| 📖 | 編集後記 | | 15 |

表紙の写真

美山 かやぶきの里

美山町内には数多くの茅葺き民家が現存しています。知井地区にある「北」の集落には50戸のうち38棟がかやぶきの屋根です。

伝統的技法による建築物群を含めた歴史的景観の保存度への評価も高く、平成5年（1993年）12月に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

1年を通じ、日本の原風景に会える場所として、美山町を代表する観光スポットとして人気を博しています。

（美山町観光協会ホームページより抜粋）

「ご挨拶」



会長 長尾 淳彦

平成27年4月1日より第十二代公益社団法人 京都府柔道整復師会会長の重責を仰せつかった長尾淳彦です。

まず、何をおきましても大西辰博前会長の4期8年間、公益社団法人会長としての本会事業を見事に遂行された強力なリーダーシップに心より感謝と敬意を申し上げます。

私が入会して片川吉雄先生、原健先生、栗原壽雄先生そして大西辰博先生と四代の歴代会長の下、会務のお手伝いをさせていただきました。どの会長も組織や業界の便益を重んじ、常に「患者さんのため」をキーワードに自己を捧げる「利他の精神」で会長職を執行されてきました。柔道整復師の地位向上にも尽力されました。柔道整復師の背骨が何かを熱く語っておられました。

さて、本会も公益社団法人に移行して3年目を迎えます。本会会員のみならず、京都府の1300名を超える就業柔道整復師とともに施術所に通われる患者さんのために柔道整復師が出来ることを常に問わなくてはなりません。

今年度から地域包括ケアシステムが施行されます。このシステムの中で地域の人的資源として柔道整復師が果たす役割を明確化して地域貢献しなければなりません。

柔道整復師は日本国が「国家資格」として認めた資格です。3～4年間の養成施設（大学を

含む）で定められたカリキュラムを履修し、国が実施する試験に合格して得る「国家資格」です。また、「柔道整復」は日本で生まれ日本で育った正真正銘の「日本の伝統医療」です。

そのことを肝に銘じ、驕ることなく卑下することなく医療人としての「誇り」を持って地域密着の柔道整復師として社会貢献出来るステージを構築したいと思っています。

本会は、常に世の中の動きを見据え法令遵守した行動がとれる組織でありたいと思っています。すなわち「やるべきことをきちんと出来る組織」の再構築であります。

本会並びに柔道整復師に課せられた社会的使命や役割をしっかりと認識し、会員各位をはじめ、関係省庁・関連団体の皆様と連携しながら、全力で職務に取り組んで参りたいと存じます。

皆様の一層のご協力ご支援を切にお願い申し上げます。

| | |
|---------|--------------|
| 名誉会長 | 大西辰博 |
| 会長 | 長尾淳彦 |
| 副会長（筆頭） | 柴田宗宣（福祉局長兼務） |
| 副会長 | 林 啓史（保険局長兼務） |
| 理事・管理局長 | 中田康人（総務部長兼務） |

平成27年4月1日からの役職（異動分のみ）

『 one for all, all for one ! 』

今回は、平成 25 年 4 月より公益社団法人京都府柔道整復師会・柔道部長に就任され、ますますご活躍中の岡島順会員にスポットライトを当て、柔道や仕事の事からプライベートな事までいろいろお聞きしました。以下、インタビュー内容です。



1. 略歴を簡単に教えてください

生まれは神戸市東灘区の御影で、高校卒業まで暮らしておりました。現在は京都市内で妻と 2 人暮らしです。あと、一緒には暮らしておりませんが、娘が 2 人、孫が 4 人おります。

2. 柔道関係についてお聞きします

・始めたきっかけは何ですか

中学生の時に体育の授業で剣道か柔道を選ばなくてはならず、柔道を選んだのがきっかけです。あと、中学校の部活に柔道部がありませんでしたので、自宅近くの警察署の柔道教室に通っておりました。

・現在の段位は

講道館柔道六段です。

・得意技は

特にありませんが、強いて言えば大外刈りと内股です。相手によって技を変化することが得意技でしょうか。

(主な経歴) 平成 10 年全国高段者大会出場・技術優秀賞受賞

平成 25 年世界形柔道選手権出場・起倒流の形演武 DEMO

日整近畿ブロック柔道大会 30 回出場表彰

全日本柔道連盟 公認 B 指導員

3. 柔道整復師としていろいろお聞きします

・柔整師になろうと思ったきっかけは何ですか

子供の頃、下腿骨を骨折した時に接骨院で受けた非観血的な施術に感銘を受け、怪我を治すこの仕事がしたいと思ったのがきっかけです。

・柔整の出身校と学生時代のエピソードがあれば教えてください

明治鍼灸柔道整復専門学校(現・明治東洋医学院専門学校)第一柔整科を昭和 44 年に卒業しました。エピソードと言えば、当時柔道部に所属しており、合宿での厳しい稽古に耐えたこと。また、初めての大きな大会で大阪体育大学の選手に勝ったことが印象に残っています。

・開業年（入会年）、現地で開業した理由は

免許取得後、北海道稚内の接骨院や京都市内の接骨院、整形外科等で臨床経験を積み重ね、昭和56年から宇治市内で伯父がやっていた接骨院と柔道教室を手伝うようになりました。昭和61年にそのあとを引き継ぎ、岡島接骨院の院長となり現在に至ります。

・仕事上で最も重要視していることは何ですか

安心・安全・意欲（治す）・清潔・丁寧・親切などのトータルバランスを重要視しています。また自然治癒力を高めるように患者さんに自信を持たせることを心掛けています。

・生き残れる柔整師になるにはどうすれば良いと思いますか

柔道整復師になった以上、コツコツと地道に進んで行けばいいと思います。良い時もあれば悪い時もあります。山あり谷ありを乗り越えて頑張ることではないでしょうか。

4. 本会関係についてお聞きします

・本会での役歴を教えてください

青年部長・宇治支部長・柔道部員・柔道部長などです。

・現在、部長として考えておられることは何ですか

地域の子供達が本会柔道教室に興味を持ち、一人でも多く来てくれるようにいろいろ切磋琢磨しているところです。京都市教育委員会の土曜塾冊子に募集掲載の依頼をしました。

・本会に求めることは何かありますか

現況を乗り越えるためには、会員全員の協力が不可欠だと思いますし、もっと結束力を高めなければいけないと思います。

・新入会員に一番伝えたいことは何ですか

柔整師一直線！横道に逸れることなく進むことです。

5. プライベートについていろいろお聞きします

・あなたの長所と短所を教えてください

長所は縁の下の力持ちになり、目立たず微力ながら人を助けられること。短所は人の話をあまり聞かず早合点することです。

・これまでの人生で印象的なこと、忘れがたいエピソードなどがあれば教えてください

北海道稚内で研修していた時のことですが、昔は「丁稚奉公として他人の飯を食べてこい。血の出るような努力をしろ。」と言われ、凍りつくような寒さの中、早朝より雪かき、薪ストーブの火入れ、煙突掃除、包帯の洗濯などを毎日やっておりました。最初の頃は失敗の連



続で怒られてばかりで辛かったです。また、院長の不在時に骨折の患者さんが来院され困惑しましたが、自分ひとりで施術し、なんとか乗り切ることができました。あとから院長に褒められた時は柔整師として大変嬉しかったですし、自信にもなりました。

・あなたの信条・こだわりは何ですか

柔整師になった以上は、柔道整復術と柔道・古武道を邁進する「道」です。

・座右の銘・好きな言葉は何ですか

『one for all, all for one!』です。

「一人はみんなのために、みんなは一人のために」「大きな和を持つ、助け合う心が大切である」という意味で、ラグビーの精神です。

・特技、趣味、娯楽などを教えてください

一時はマラソン・自転車が好きでトライアスロンに挑戦したこともありましたが、今はサイクリング（ロード・マウンテン）・ジョギング・テニス・絵を画くこと・古武道（起倒流）・スポーツ観戦（アメフトやラグビー）、あと旅番組、特にBS放送の「シャングリア」など自分では行けそうにない所の風景を観ることです。

・好きな食べ物、嗜好品、また嫌いな食べ物を教えてください

好きな物は寿司（イカ・タコ）、皿うどん（中華風あんかけ焼ソバ）、洋食（カツ）、鴨そば、山芋とろろ、餅ぜんざい（塩こぼ付き）。あと北海道のものでジンギスカン、魚の燻製、筋子等も好きです。嫌いなものは特にありません。

・休日の過ごし方、ストレス解消法は何ですか

時間があれば、自宅近くの狸谷山や大文字山をゆっくりと歩いています。あとは関西学生選手権や甲子園ボールなどのアメフト観戦です。ストレス解消法と言えるかわかりませんが、自分の身体を苛める（鍛える）ことでしょうか。

・尊敬する人物、影響を受けた人物や本など

京都大学アメフト部ギャングスターズ元監督の水野弥一先生です。先生は京大工学部出身で、その後監督に就任され、当時145連勝中だった関学ファイターズにストップをかけ、弱小京大アメフト部を日本一に導いた名将です。水野監督の地道なチーム作り、頭腦的作戦に感動し大変影響を受けました。尊敬する人物の一人です。

・リタイア後の夢や何かしたいことはありますか

自転車もしくは徒歩でのんびり温泉に浸かりながら旅をしたいです。

・今、世の中全般について思うことなど、何かありますか

昨今、凶悪な事件や事故、自然破壊などのニュースが次から次へと毎日のように流れていますが、人間個々の親切や優しさがなくなって来ているように思います。相手を思いやる気持ちは大切だと思います。便利な世の中になりましたが、ストレスの多い社会ですので、健康で趣味を持ち、人生をエンジョイできればいいですね。

◡今回いろいろお尋ねした中で、岡島会員の多趣味で好奇心旺盛、何事にも前向きな姿勢に感銘致しました。いつまでも若々しい岡島先生にパワーをいただいた様に思います。これからも益々のご活躍をご祈念申し上げます。ご協力ありがとうございました。

広報部 波多野 晃彦

第65回京都接骨学会・保険講習会

平成27年3月15日(日)午後1時より京都府柔道整復師会館5階大会議室にて第65回京都接骨学会が開催されました。池辺 徹学術部長が総合司会を務められ、長尾淳彦副会長より開会の辞、岡本玄剛学術局長より9月27日に近畿学術大会が京都テルサで開催されること、学術DVD・書籍貸し出しの件、他いくつかお知らせがありました。次に会員発表に移り、下記の順で発表されました。

①演題「介護保険の現状と展望」

西京支部 山村政男会員

介護保険の費用の増大、ケアマネジャーについて、本会やわら会について、柔整師が訪問機能訓練指導員として業務活動できるように働きかけを日本柔道整復師会に望むことなどについて発表されました。

②演題「狭窄性腱鞘炎(パネ指)についての考察及び保存的療法」

宇治支部 與那覇秀毅会員

プライトンと伸縮性テープを使用し、屈曲制限を目的として伸展位にて完全固定を施した治験例について発表されました。

③演題「通所型介護予防事業における二次予防事業対象者に対する運動介入についての検討」

伏見支部 戸川和孝会員

伏見地域介護予防推進センターでの講師活動を通じて、高齢者に対して体操教室での体操と家庭で行うよう指導した体操を併せて行った結果、いくつかの体力測定による結果から有用性が認められたとの内容について発表されました。

④演題「急性・亜急性の一考察」

東山・山科支部 岡村優輝会員

急性・亜急性という言葉について、柔道整復学教科書と国語辞書との違いから始まり、時間の流れ、外力のかかり方など様々な考察を通じて柔整領域における業務範囲の考え方について追求された発表でした。

⑤演題「第4中手骨骨折の一症例」

城陽支部 井坂 豊会員

実際に来院された斜骨折の症例について整復法、固定法について解説されました。金属副子を患者に合わせて2枚作成、使用し、背側凸変形を残さないように整復、綿花沈子を使用し、固定に工夫されたとの内容で発表されました。

発表後、表彰に移り長尾副会長より表彰状と楯が発表者に贈られました。



発表者表彰



保険特別講演風景



全国健康保険協会 京都支部
田中正行様、福地 猛様

京都接骨学会の後、午後3時より浅尾欣史保険副部長の司会で保険講習会に移りました。講習内容は以下の通りです。

①特別講演 演題「柔道整復療養費の現状について」

全国健康保険協会 京都支部 業務部長 田中正行様
全国健康保険協会 京都支部 業務グループ長 福地 猛様

講演に先立ち、林 啓史保険局長より講師紹介が行われました。ご講演に移り、まず田中正行様より協会けんぽの現状についてお話がありました。内容は加入している事業所の規模、協会けんぽの財政状況、全国から見た柔整施術療養費の平均金額等でした。次に福地 猛様より京都支部の柔整請求状況等についてお話がありました。内容は請求金額、件数などの分析、返戻の内容、申請書記載上の注意点に時間が割かれ、最後は京都支部の取り組みについてのお話で締めくくられました。

②保険部からのお知らせ 保険局長 林 啓史

特別講演の後、林保険局長より「最近の保険情勢について」と題してお話がありました。内容は平成26年4月の柔道整復師療養費の改定について、京都府老人医療制度（41老人）の見直しについて、疑義返戻について（返戻理由の内訳、注意点、対策などについて）、不支給決定通知の対策などでした。



閉会の辞 柴田宗宣副会長

以上で当日のプログラムは滞りなく終了し、柴田宗宣副会長の閉会の辞により成功裏に終了しました。

救急救護隊全体会議

平成27年3月15日（日）午後4時30分より京都府柔道整復師会館4階柔道場において、救急救護隊全体会議が開催されました。

安本彰吾救護部長の司会進行のもと、まずは平成27年度、28年度の分隊長、班長が隊員の互選で選ばれました。16支部それぞれの代表が班長となり、隣接する支部を合わせ6つの分隊にわけ、その分隊の代表が分隊長になります。

次に年間活動予定の確認が行われました。次年度にすでに依頼が入っているものを紹介され、各分隊への情報提供が行われました。

最後に活動にあたっての注意点を説明されました。活動前日の準備の説明の後、各大会会場の責任者、関係者との顔合わせ及び終了時の傷病報告、AEDの設置場所の確認、傷病記録の整備等、活動時の注意点について説明されました。昨今、医療訴訟問題が深刻になる中、骨折、脱臼の整復、絞め技で意識のなくなった競技者に対する活法についての注意事項を入念に説明されました。

柴田宗宣副会長・福祉局長の閉会の挨拶をもって救護隊全体会議は終了しました。



平成26年度近畿ブロック会 「総務・経理・介護・広報・保険対策委員会」開催

平成 27 年 1 月 31 日（土）午後 3 時より京都府柔道整復師会館において、平成 26 年度近畿ブロック会「総務・経理・介護・広報・保険対策委員会」各部会が開催されました。

本会より、長尾淳彦副会長、柴田宗宣副会長、木藤知弘介護部長、林啓史保険局長、浅尾欣史保険副部長、中川稔貴広報部長が参加しました。担当別に分れ近畿各県の意見・情報交換の会議が行われました。毎年 1 回、各県の担当者が京都府柔道整復師会館で会議を行っています。



「予算編成会議」

平成 27 年 2 月 7 日（土）午後 3 時より京都府柔道整復会館において「予算編成会議」が開催されました。

大西辰博会長、長尾淳彦副会長が公務のために欠席でした。柴田宗宣副会長が議長を務められ、理事、部長が参加しての「予算編成会議」が行われ、27 年度予算案についての意見交換を行いました。各部の予算も前年度並みの予算でしたが、「各部連携して節約をしていくように」と締めくくられ、会議が終了しました。後日、理事会において審議され予算が決定します。



介護予防・機能訓練指導員認定柔道整復師講習会

平成 27 年 3 月 21 日(土)・22 日の二日間にわたり、(公社)京都府柔道整復師会館 5 階 大会議室にて介護予防・機能訓練指導員認定柔道整復師講習会が行われました。

初日の 21 日(土)は午後 1 時 30 分から行われ、福祉局介護部 石田陽寛会員の司会で長尾淳彦副会長の開会宣言、柴田宗宣副会長・福祉局長のオリエンテーションが行われました。次に川口貴弘先生による介護保険制度についての講義に移り、主にどういったサービスに柔道整復師の介入できるかの説明をされました。

川口貴弘先生は現在、公益社団法人奈良県柔道整復師会会長であり日本柔道整復師会 保険部介護対策課にて活躍されています。



(公社)奈良県柔道整復師会 川口貴弘会長



講師 藤林真美先生

今回の資格認定のための単位の取り方、計画書の考え方と記載例、身体測定方法についての講義が休憩を交えながら行われ、質疑応答ののち午後 6 時 10 分に初日の講義は終了となりました。

翌 22 日(日)午前 10 時より 2 日目は藤林真美先生による運動指導のリスクに関する講義が行われました。主にトレーニングの行い方とトレーニングする上での注意事項・運動と食事に関する講義を二部に分けて、一部は午前 11 時半まで行われ、一時間の休憩を挟み、二部は午後 2 時まで行われました。藤林真美先生は現在、摂南大学学生部 スポーツ振興センター講師をされており。経歴は中京大学体育学科、日本女子大学家政学部食物学科、京都大学大学院人間・環

境学研究科共生人間学専攻 博士前期および後期課程修了(京都大学博士 人間・環境学)、現在は日本精神医学会認定 メンタルヘルス運動指導士としての資格を取得されています。

10 分休憩後、三谷 蒼先生による講義が行われました。午後 3 時 30 分まで認知症サポーター養成講座を行われ、主に認知症高齢者との接し方について講義を行われ 10 分間の休憩を挟み、実技を交えながら運動指導について説明して頂きました。主に運動の行い方・注意事項の解説をして頂き、質疑応答ののち講義は終了しました。三谷先生は愛知県で接骨院を開業されており、日本柔道整復師会(愛知県所属)保険部介護対策課にて機能訓練指導員講習を日本中の柔道整復師会で講演されています。

最後に柴田宗宣副会長・福祉局長の閉会挨拶にて講義は終了しました。

今後、柔道整復師がどういった形で介護業界に参入して、業務範囲の拡大をすることができるのか色々と考えさせられる大変有意義な 2 日間となりました。



講師 三谷 蒼先生

第38回日本古武道演武大会

現代武道の源流

古武道35流派が奥義を披露

起倒流柔術（取形）井上彰二、（請立）岡島 順、（於）日本武道館

第38回日本古武道演武大会（主催＝日本武道館・日本古武道協会）は2月8日、日本武道館で開催された。大会には全国各地に伝わる古武道35流派が出場した。会場には、3500名の観客が詰めかけ、各流派の奥義を堪能した。

平成27年2月8日、定刻の午前10時半に大太鼓の合図で館内が明るくなり、三藤芳生理事・事務局長の開会宣言により大会の幕を開けた。

国歌斉唱に続いて、主催者を代表して、松永光日本武道館・日本古武道協会会長が挨拶に立った。

「日本の伝統文化の中で最も国民に愛されているのが、武道であります。本日は、日本を代表する古武道35流派の奥義の数々をご堪能いただきたいと存じます」

次に臼井日出男日本武道館・日本古武道協会理事長が挨拶。

「現代武道の原点である古武道は、我が国の長い歴史と伝統の中で培われ、全国各地に継承されてきた貴重な文化財であります。古武道が引き続きしっかりと保存、継承できるよう努力してまいります」

開会式に続いて、恒例の古武道功労者表彰式が行われた。今年の受賞者は、井上彰二（起倒流柔術代表）と菊池邦光（荒木流拳法第17代宗家）の両氏。

第一部の演武始めは、小笠原流弓馬術が務めた。演武は小笠原流に伝わる歩射儀式の中でも貴重な儀式である暮目ひきめの儀が行われた。この儀式は祈願・請願に際して行われる儀式で、日本古武道協会の隆盛を祈願して執行された。

その後は、心形刀流剣術以降、別掲の演武順の通り進んだ。18番目の伯耆流居合術の後に約20分間の休憩を挟み、第二部は天然理心流剣から始まり、演武納めは、陽流砲術が登場した。両脇に抱えた大筒からの轟音こうおんに、客席では耳を塞ぐ姿や驚きの声が上がった。砲煙が残る中、山田重夫日本古武道協会理事・事務局長の閉会宣言により、大会は盛会裏に幕を閉じた。



夕立（ゆうだち）



岩波（いわなみ）

第38回日本古武道演武大会 進行表

| リハーサル | | 7:30 - 9:30 | |
|-------|----------------|---------------|------|
| 開会式 | | 10:30 - 10:50 | |
| 演武準備 | | 10:50 - 11:00 | |
| 演武順 | 流派名 | 演武時刻 (予定) | 入退場口 |
| 第1部 | | | |
| 演武始め | | | |
| 1 | 小笠原流弓馬術 | 11:00 - 11:08 | 東 |
| 2 | 心形刀流剣術 | 11:08 - 11:16 | 東 |
| 3 | 起倒流柔術 | 11:16 - 11:24 | 西 |
| 4 | 関口流抜刀術 | 11:24 - 11:32 | 東 |
| 5 | 肥後古流長刀 | 11:32 - 11:40 | 西 |
| 6 | 當田流剣術 | 11:40 - 11:48 | 東 |
| 7 | 澁川一流柔術 | 11:48 - 11:56 | 西 |
| 8 | 貫心流居合術 | 11:56 - 12:04 | 東 |
| 9 | 竹生島流棒術 | 12:04 - 12:12 | 西 |
| 10 | 柳生心眼流甲冑兵法 | 12:12 - 12:20 | 東 |
| 11 | 北辰一刀流剣術 | 12:20 - 12:28 | 西 |
| 12 | 諸賞流和 | 12:28 - 12:36 | 東 |
| 13 | 初實剣理方一流甲冑抜刀術 | 12:36 - 12:44 | 西 |
| 14 | 佐分利流槍術 | 12:44 - 12:52 | 東 |
| 15 | 立身流兵法 | 12:52 - 13:00 | 西 |
| 16 | 竹内流柔術 腰廻小具足 | 13:00 - 13:08 | 東 |
| 17 | 楊心流薙刀術 | 13:08 - 13:16 | 西 |
| 18 | 伯耆流居合術 | 13:16 - 13:24 | 東 |
| 小休止 | | 13:24 - 13:44 | |
| 第2部 | | | |
| 19 | 天然理心流剣術 | 13:44 - 13:52 | 東 |
| 20 | 琉球王家秘伝本部御殿手 | 13:52 - 14:00 | 西 |
| 21 | 関口新心流柔術 | 14:00 - 14:08 | 東 |
| 22 | 水鷗流居合剣法・正木流鎖鎌術 | 14:08 - 14:16 | 西 |
| 23 | 風傳流槍術 | 14:16 - 14:24 | 東 |
| 24 | 田宮流居合術 | 14:24 - 14:32 | 西 |
| 25 | 本體楊心流柔術 | 14:32 - 14:40 | 東 |
| 26 | 鞍馬流剣術 | 14:40 - 14:48 | 西 |
| 27 | 荒木流拳法 | 14:48 - 15:04 | 東 |
| 28 | 無比無敵流杖術 | 14:56 - 15:04 | 西 |
| 29 | 無雙直傳英信流居合術 | 15:04 - 15:12 | 東 |
| 30 | 高木流柔術・九鬼神流棒術 | 15:12 - 15:20 | 西 |
| 31 | 根岸流手裏剣術 | 15:20 - 15:28 | 東 |
| 32 | 大東流合気柔術 | 15:28 - 15:36 | 西 |
| 33 | 琉球古武術 | 15:36 - 15:44 | 東 |
| 34 | 天真正伝香取神道流剣術 | 15:44 - 15:52 | 西 |
| 演武納め | | | |
| 35 | 陽流砲術 | 15:52 - 16:00 | 東 |
| 閉会 | | 16:00 | |

支部だより

宇治支部会

通信員 井上智司

平成 27 年 2 月 21 日 (土) 左京区にある「南禅寺ぎんもんど」に於いて宇治支部会、懇親会が開催されました。

午後 5 時より、井上智司支部長の司会により支部会が始まり、支部会会計報告を会計担当服部秀史会員より報告がありました。

次いで、本会、中田康人総務部長により最新の会務報告がありました。

次いで、協同組合中西栄一副理事長より事業報告、株式会社岡本様から商品の紹介がありました。その後、新役員の選出が行われ、與那覇秀毅新支部長が指名選出され、新役員が決まりました。

午後 6 時より、ご来賓の安藤 裕衆議院議員の秘書 高頭さくら様、村田正治府議会議員、堀 明人元市議会議員のご挨拶があり、会員 21 人、ご招待 3 人、計 24 人の参加にて、南 賢三

会員の乾杯のご発声により懇親会が始まりました。なごやかに宴が進み、あっという間に 2 時間が過ぎました。

最後に、岡島 順柔道部長の挨拶により閉会となりました。



支部だより

伏見柔整会・懇親会開催

通信員 坪田登史浩

平成 27 年 2 月 21 日 (土)「八千代」において午後 5 時より伊藤茂生支部長の挨拶により支部会、親睦会が開催されました。

まず支部長より、体調不良の為に大西辰博会長ご欠席の報告があり、一同承諾の元、次の議題・提案へと移行しました。

木藤知弘介護部長より、機能訓練指導員講習の開催・出席についての説明がありました。次いで、次年度支部長である戸川和孝会員の紹介があり、戸川会員からのご挨拶と順調に進み、

林 啓史保険局長より最近の健康保険の動向・説明があり、今後もより一層のカルテ記載に留意と注意、そして次回の「保険講習会」への積極的な参加を要請されました。

その後、午後 6 時より、来賓して頂いた本会顧問 橋村芳和市会議長の乾杯により親睦会が始まりました。

和やかな雰囲気ですべて進み、無事に良い感じで閉会となりました。



支部だより

西山会開催

通信員 中野雄太

平成27年2月28日(土)寒暖の差が厳しいこの頃に、京都ホテルオークラにおいて長尾淳彦副会長をお招きして、右京、西京、乙訓支部による西山会を開催しました。出席者33名、委任届け31名でした。

研修会は午後5時30分から「エディンバラの間」で行われ長尾淳彦副会長に挨拶および業界の近況をお話していただき、岡本玄剛学術局長、多賀裕展保険部員、中川稔貴広報部長に各部報告、中村英弘理事にやわら会の報告をしていただきました。西山会の会費還元が無事終了した事を報告させていただきました。次に協同組合指定業者、内村屋様から治療器具についてのご案内がありました。各会員からの質問などに詳しくお答えいただきました。

午後6時45分からは会場を17階「アポロンの間」に移し懇親会が行われました。開会のあいさつを藤野勝弘先生にしていただき、この日はフランス料理でしたが、京都条例に基づいて発泡日本酒による乾杯となりました。

お食事は京都ホテルオークラの趣向を凝らしたフレンチをいただき、業界の事や日常の話をしながら和やかな時間を過ごす事が出来ました。

閉会のあいさつを山村政男先生にしていただき、無事終了する事が出来ました。

お忙しい中、参加していただいた先生方お疲れ様でした。また今回参加できなかった、先生方も有意義な時間を共有できる場の西山会に参加していただける事を希望します。



支部だより

京都北丹会研修会・懇親会

通信員 横町和宏

平成26年12月13日(土)に京都北丹会の研修会及び懇親会が兵庫県篠山市にある「ユニピアささやま」にて開催されました。研修会では村上由一支部長による挨拶の後、協同組合指定業者による最新の機器の説明やデモンストレーション等が行われました。その後は宮根保司監事による最近の保険情勢や疑義返戻についての話や、来年に行われる救護活動についての話し合い等が行われました。救護活動は会員一同の協力が必要ですので、お互いが支え合いながら臨んでいかなければならないと切に思いました。

懇親会では亘高司会員の乾杯の挨拶で始まり、この時期が旬の丹波篠山名物イノシシ料理を堪能しました。若手の会員からベテランの会員が揃ったことにより、盛んに情報交換等が行

われて有意義な時間となりました。和やかな雰囲気の中、瞬く間に時は過ぎて懇親会は閉会しました。



会員の動静

新入会員紹介

阪野 慎介 (右京支部)
(12月入会) あたご整骨院
〒615-0812
京都府京都市右京区西京極
大門町20-22
Tel・Fax: 075-925-8848



田井 覚 (中京支部)
(12月入会) 田井整骨院
〒604-8804
京都市中京区壬生坊城町
66-5
Tel・Fax: 075-801-5108



鈴木 一世 (伏見支部)
(4月入会) 鈴木接骨院
〒612-8121
伏見区向島善阿弥町44
リバーサイド観月106
Tel・Fax: 075-602-0085



中田 菜月 (南山城支部)
(4月入会) 日向整骨院 木津院
〒619-0214
京都府木津川市木津池田10-7
リラフォート101
Tel・Fax: 0774-73-0310



田中 博貴 (中丹支部)
(4月入会) たなかスポーツ鍼灸整骨院
〒620-0804
京都府福知山市石原2丁目
304番地
Tel・Fax: 0773-27-8595



小宮山 彰人 (中京支部) 賛助会員
(4月入会) かねだ接骨院
〒604-8262
京都市中京区油小路通
三条上ル宗林町107-2
Tel・Fax: 075-204-9824



賛助会員→正会員

井村 亮太 (東山・山科支部)
(1月入会) はなやま鍼灸整骨院
〒607-8481
京都市山科区北花山中道町35-3
Tel・Fax: 075-595-8787



正会員→賛助会員

三宅博通 (右京支部)

死亡退会

謹みてお悔やみ申し上げます

◆伏見支部 水本正夫会員が
平成27年3月15日にご逝去になりました。
ご家族の皆さまさぞご落胆のことと思
いますがどうぞお力落としのない様に念じ、
心よりご冥福をお祈りいたします。

退会

3月 阪井 稔 (北支部)
退会 河村正明 (左京支部)
大西良樹 (中京支部)
太田慶造 (東山山科支部)
鈴木平和 (伏見支部)
新井一寿 (宇治支部)
奥本智之 (南山城支部)
江島正弘 (東山・山科支部)

お知らせ

第40回 近畿学術大会 京都大会

平成27年9月27日(日)

「京都テルサ」京都府民総合交流プラザ内にて

開催されます

皆様のご参加をお待ちしております

掲示板コーナー

京柔整カレンダー

| | | 柔 整 関 係 | 京 都 の 行 事 |
|----|----------------|--------------|--------------------------------|
| 4月 | 26日(日) | | 第18回統一地方選挙 (政令指定都市以外の首長・議員) |
| | 29日(水・祝) | | 曲水の宴(城南宮) |
| 5月 | 1日(金)~9月30日(水) | | 鴨川納涼床・貴船の川床開き |
| | 15日(金) | | 葵祭(京都三大祭) |
| | 24日(日) | 日整全国少年柔道京都大会 | (京都武道センター・旧武徳殿) |
| 6月 | 7日(日) | 通常総会・懇親会 | |
| | 15日(水)~9月末 | | 宇治川・鶺鴒 |
| 7月 | 17日(金) | | 山鉾巡行 |
| | 1日(金)~31日(金) | | 祇園祭2015 |

編集後記

- 平成27年4月に介護報酬の改定がありました。今回は大幅な減額となったようです。介護報酬減額の流れから、平成28年6月の療養費改定の際には大幅な減額に備える必要がありそうです。 森田康裕
- 寒さもかなり、マシになり随分と過ごしやすい気候となって参りました。とはいえ、今年も花粉症の方にはつらい季節となりそうな感じですね。
- 最近鼻洗浄の家庭用の物があるようで、それで洗浄すると少し楽なようですので、花粉症でお悩みの方は一度試されてみては？ しんじ
- ふと、こんなことを考えていました。春といえば「桜」…。でも日本人はなぜこんなに「桜」に心ひかれるのかな？長い冬のあと、絶妙のタイミングで咲くから？「希望」…。満開になると、葉っぱが一枚もなくすべてが花びらだから？「華麗」…。満開になったかと思うと、あっという間に散る儚さ？「美学」…。ちょっと、春の陽気に浮かれていました。気を引き締めて、仕事に精進します！ hatabou
- 春です。木々は芽吹き、花が咲き、あちこちで生命の営みが活気を帯びて感じられます。私も雪に埋もれて行けなかったところや寒さで億劫になって行かなかったところへ出かけていくことでしょうか。 Yuji
- 広報部長を受け持たせて頂いて早2年、8冊の広報誌と周年記念誌を発刊する事が出来ました。この場をお借りして、皆さまに感謝すると共に、一緒に行動をして頂いた部員を誇りに思っています。ありがとうございました。次号も引き続き、宜しくお願いします。さて、今年も早、4ヶ月が過ぎようとしています。今年の「やることメモ」の一つ、「バイクに乗る」も出会いがあり、早くも達成しツーリングにも出かけています。何も仕掛けなければ、毎年同じルーティンです。自分の目標「やることメモ」を増やして挑戦を続けます。とりあえず、外に出てみませんか…。 ☆nakatoshi☆

次号 しめ切り 5月29日

京柔整会報

機関誌 135号

平成 27 年 4 月 20 日

発行者 公益社団法人 京都府柔道整復師会
会長 長尾 淳彦
編集責任者 広報部長 中川 稔 貴
発行所 京都市東山区大和大路五条下ル東入芳野町79の2
☎ 京都 (075) 541-4500
(広報部)

印刷所 奥原印刷紙行
京都市西京区松室北河原町25
TEL. (075) 381-5611
FAX. (075) 392-0111

柔直靈靈杯



外字門容製國產京製機作製國
808-844-0510